国選定保存技術保持者に認定

国の文化審議会は、市内在住の木工・漆工の技術者である花輪滋賓氏を、国の選定保存技術保持者に認定するよう、文部科学大臣に答申しました。選定された技術名称は「表具用木製軸首製作」で、国内初の認定となりました。

花輪氏は家業の仏具製作を引き継ぎ、中奈良に「花輪ろくろ工房」を開設。日本工芸会の正会員として美術工芸品の製作を進めながら、その技術を生かし、国指定重要文化財などの保存修理に力を注いできました。

「軸首」とは、「軸先」とも呼ばれ、掛軸下部の左右の先端に付けられる円筒形の部材であり、絵画や古文書の掛物や巻物を開閉する際に手を添える箇所を指します。今回選定された技術は、ろくろと呼ばれる回転を生かした削り器により木を加工し、その表面に漆塗りを行う技法で、その高度な技術力が評価されました。官報告示により秋に正式に認定される予定です。今後は、技術の保存に向けた支援事業などが行われます。

7月28日には奈良公民館で認定記念の報告会が開催され、国内有数の貴重な技術に注目が集まりました。

◆江南文化財センター　TEL 048-536-5062



花輪滋賓氏の作業風景



認定記念報告会の様子

わがまち熊谷のできごと

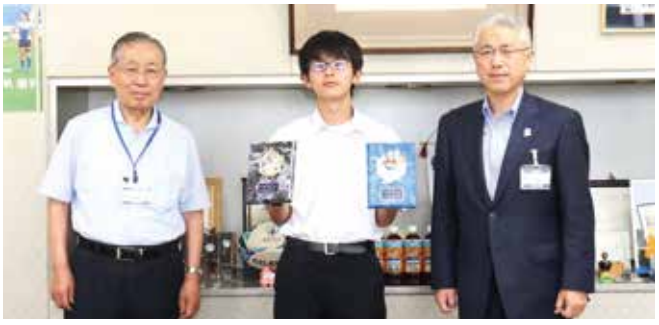
※記念撮影時には、マスクを外しました。



左から、香川選手・ライチェル選手・小出選手・黒木選手・大谷選手

東京2020オリンピック出場の健闘を誓いました！

7月14日、TOKYO2020ラグビー女子日本代表最終スコッドに選出された「アルカス熊谷」所属選手5人が、市長を訪問しました。リオオリンピックに続いて2大会連続出場の小出選手が代表して抱負を語ってくれました。



将棋の世界で全国を舞台に戦ってきます！

7月16日、将棋大会の第42回中学生選抜選手権埼玉県大会A級で優勝した大麻生中学校の増田優介さんが、市長を訪問しました。8月開催の全国大会に向けた抱負を語ってくれました。



大舞台で輝く、未来のアスリートたち

7月21日、空手道、K-1競技選手の小中学生6人が、市長を訪問しました。空手道の皆さんは埼玉県大会を優勝し、8月に全国大会が行われます。K-1競技は4月に行われた全国大会優勝の結果報告のほか、次回大会に向けた意気込みを語ってくれました。



消費生活相談に長年ご尽力いただきありがとうございます

7月26日、「消費者支援功労者　内閣府特命担当大臣表彰」を受けた永田康子さんが、市長を訪問しました。永田さんは消費生活相談員として38年間にわたり、数多くの消費者トラブルの解決に貢献されています。



高齢の方のための福祉サービスをご案内します

9月15日は「老人の日」、15日～21日は「老人週間」、9月の第3月曜日は「敬老の日」です。市では「いきいきあんしん　元気で長寿のまち　くまがや」を目標として、高齢者の皆さんが健康で生きがいを持って暮らせるよう様々な事業を行っています。

◆長寿いきがい課　TEL 内線 290

事業名	内容
あんしんコール事業	緊急ボタンを押すと、外部と連絡が取れ、救急活動が受けられる機器を貸出します。(申請後、調査あり)
徘徊高齢者探索サービス事業	認知症により徘徊行動のある方に常時発信機を所持してもらい、行方不明時にご家族からの依頼により現在位置を探索してお知らせします。
あんしん見守りシール交付事業	認知症により徘徊行動のある方の持ち物に、反射素材のシールを貼ることで、保護された方のスムーズな身元確認を行います。
救急医療情報キット「あんしんくまがや119」	単身高齢者台帳に登録された方に、緊急時の連絡先、かかりつけ医等を記入いただく用紙と保管キットを配布します。緊急時の迅速な処置が可能となります。

※その他の事業について、詳しくは冊子「シルバーガイド」または市ホームページをご覧ください。

熊谷女子高校の生徒が荻野吟子(おぎのぎんこ)のPR冊子を制作しました



県立熊谷女子高等学校漫画愛好会が、埼玉県からの依頼を受けて、「マンガで紹介　荻野吟子～女医のパイオニアは埼玉出身！～」を制作しました。

7月27日、市長を訪問し、PR冊子の発行を報告しました。

※荻野吟子は、本市俵瀬の出身で、日本の公許女性医師第1号となった人物です。
また、渋沢栄一(しぶさわえいいち)、塙保己一(はなわほきいち)とともに埼玉の三偉人となっています。

配布場所　市立荻野吟子記念館、社会教育課（本庁舎6階）

※冊子は、県ホームページからもダウンロードできます。


漫画愛好会の皆さん

◆市立荻野吟子記念館　TEL 048-589-0004



読んで当てよう！市報クイズ

今月の問題

次の○○に当てはまる言葉をお書きください。
避難行動などを事前に決めておき、○○・○○○○○○を作成してみましょう！

アンケート

Q1 今月号市報の感想をお書きください。
Q2 取り上げてほしい内容があればお書きください。

応募方法　ハガキまたは応募フォームに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題とアンケートの回答を必ず明記し、9月29日(水)までにご応募ください。(1人につき1通)
※回答がないものは無効となります。
《応募先》〒360-8601 宮町2-47-1
熊谷市広報広聴課
✉:kohokocho〔アットマーク〕city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

今月のプレゼント

ワイルドナイツ　サイクルステーション＆カフェの『ランチ無料券』を10人にご提供します！


店舗イメージ





メニュー例

お店の方からひとこと
充実のカフェメニューと大型モニターでスポーツ観戦しよう！



[店舗情報]
ワイルドナイツ
サイクルステーション&カフェ
住所：熊谷市小曽根37
電話：048-578-8510
営業時間：11:00～18:00
※定休日についてはお問い合わせください。

7月号の正解

民生委員

◆応募総数74通中　正解66通

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。
詳しくは、広報広聴課TEL内線212までお問い合わせください。

情熱世代

夢追い人

Dream Followers

ラグビー文化を広めたい

市村　翔馬（いちむら　しょうま）さん

ラグビーショップ責任者
（立正大学ラグビー部出身）



ラグビー漬けの学生時代

始まりは小学5年生のときでした。父とその友人が立ち上げたラグビースクールに入って、すぐに夢中になりました。

その後もラグビーを続け、大学では元日本代表の堀越正巳（ほりこしまさみ）さんが監督を務めていた立正大学のラグビー部に入部しました。熊谷キャンパスのグラウンドは人工芝の照り返しがすごくて、40度以上になる日もあったんじゃないでしょうか。そのせいか、合同合宿や試合では他のチームが暑いという日でもへっちゃらでしたね。（笑）

「集う」ことから始まるラグビー文化

2015年のラグビーワールドカップでは、五郎丸（ごろうまる）選手たち日本代表が大活躍をして、ラグビーの注目度が一気に高まりました。その一方で「ラグビーならではの文化」が広まっていかないことに物足りなさも感じていました。

ラグビーには「アフターマッチファンクション」という特有の文化があります。特に欧米では、試合後に敵味方関係なく、選手同士が「クラブハウス」という場所に集って、お酒を片手に相手を称えたり、食事を楽しんだりします。また、ファン同士がパブに集って、誰がMVPだったか議論をするなどの交流も盛んに行われます。こうした人と人のつながりこそが、スポーツを楽しむという文化の大事な要素なんだと思うんです。

ところが日本では、試合が終わると選手もファンもすぐに帰ってしまいます。それがなんだか寂しくて、「集うことから始まるラグビー文化を広めたい」、そんな思いで熊谷ラグビー場の中に、みんなが集って食事も楽しめるラグビーショップを開きました。

ラグビーの聖地でラグビー文化に触れてほしい

熊谷市は昔からラグビーが盛んです。ラグビーワールドカップの舞台にもなったラグビー場では、プロはもちろん、大学、高校の試合やラグビースクールなど、様々な催しが行われています。ですから、ぜひ子どもたちにはラグビー文化にも触れてもらい、未来のラグビーを盛り上げてほしいと思っています。そして、そのときに僕のお店が少しでも役に立てればうれしい。そんなふうに思っています。



店内にて（左から2番目が市村さん）

9月のKUMAGAYAびと らぐ人

RUGBY TOWN KUMAGAYA



埼玉パナソニックワイルドナイツ
堀江（ほりえ）　翔太（しょうた）　選手

ポジション：HO(フッカー)
身長 / 体重：180cm/104kg
生年月日：1986年1月21日
ニックネーム：しょうた

●ワイルドナイツの魅力
日本代表など、いろいろなチームを経験している中で、ワイルドナイツのオンとオフの切替えは上手（じょうず）だと感じています。傍（はた）から見たらもうちょっと真面目にやれよって思われちゃう感じの練習だけど、しっかりと集中して質のいい実のある練習をしているのがワイルドナイツです。

●堀江選手のこんなプレーに注目
ディフェンスもアタックも、どこにでもいるような選手でありたいと思っています。「また堀江や」「また堀江や」というプレーですね。あと、声を結構出しているので、声だけに注目してみると大体俺の声が聞こえると思います。

●手の大きさ
20.5センチメートルです。

●熊谷の出没スポット
太田から熊谷に向かうときに右側にあるアウトサイドボックスっていう雑貨屋さんです。あとは焼き芋屋TATAですね。

●ファンの皆さんへ一言
いつの時期になるか分からないけど、練習にもふらっと来てくれたらうれしいです。ラグビー選手、特にワイルドナイツは選手とファンの距離が近いと思うので、それを楽しみの一つに入れてくれればうれしいです。少しでも触れ合うというか、挨拶だけでもできればいいと思います！

◆ラグビータウン推進課　TEL 内線345

人口と世帯

●令和3年8月1日現在（対前月比）
■人口　194,281人(-877)　男　97,146人(-853)　女　97,135人(-24)　■世帯　88,007(-796)

「市報くまがや」9月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり17円です。
「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

●発行日　令和3年9月1日　●発行　熊谷市
●編集　広報広聴課　〒360-8601　熊谷市宮町二丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線206)　FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日（原則）に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・さくらめいと出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。（URL）http://www.city.kumagaya.lg.jp/